

徳島県吉野川市に FISO が日本で初めて公認する※ オブスタクルスポーツコース誕生 世界記録保持者も来日する「公認デモ大会」開催

4月20日(土)、一般参加によるタイムトライアルや来場者だれでも触れられるコース体験会も

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会（以降 JOSA/本社：東京都港区（4月から目黒区）、代表：野上等）は、4月に徳島県吉野川市に完成予定の『オブスタクルスポーツ吉野川コース』を、日本初のオブスタクルスポーツコースとして認定しました。

また、このコースの完成を記念して4月20日に『オブスタクルスポーツデモ大会 2024 in 吉野川』を開催することが決まりました。これは、『オブスタクルスポーツ吉野川コース』を施工する株式会社松島組（本社：徳島県吉野川市、代表：松島光作）を中心に吉野川市の方々の協力のもと、実現したものです。

当日は、10時から原井敬吉野川市長、山崎勝洋公益社団法人 日本近代五種協会会長に加えて、フィリピンから Albert Agra [フィリピンオブスタクルスポーツ連盟 \(POSF\)](#) プレジデント兼アジアパシフィックオブスタクルスポーツ連盟 (OSFAP) プレジデントも来日する予定です。

大会は三部構成で、世界トップアスリートによるデモンストレーション、一般アスリートによるタイムトライアルレース、来場者の皆さんにオブスタクルスポーツを体感していただけるコース体験会を予定しています。

【大会概要】



JOSA 公認アスリート・山本遼平選手

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会 担当：衣川公美

TEL：携帯 090-2258-5048 MAIL：kumi.kinugawa@japan-obstacle.org

オブスタクルスポーツとは

オブスタクルスポーツとは、「走る」「跳ぶ」「登る」「つかむ」など、各種の障害物をクリアするさまざまな運動を通じて、アスリートが自分自身の肉体的・精神的な可能性にチャレンジするスポーツです。オブスタクルスポーツにはニンジャレース、オブスタクルコースレース(以降、OCR)、アドベンチャーレースなどがあります。

オブスタクルスポーツの一種目である OCR は、TBS の「SASUKE」がベースとなった海外の人気 TV 番組「Ninja Warrior」にインスパイアされたもので、2028 年に開催されるロサンゼルスオリンピックでは、それまで水泳、フェンシング、馬術、レーザーラン(射撃とランニング)からなっていた近代五種競技の、「馬術」に替わる新たな種目として採用されることが決まっています。

現在、[国際オブスタクルスポーツ連盟\(以降、FISO\)](#)を頂点とし、世界各国で 100 以上のオブスタクルスポーツ団体が活動しており、急速に競技人口を拡大しています。

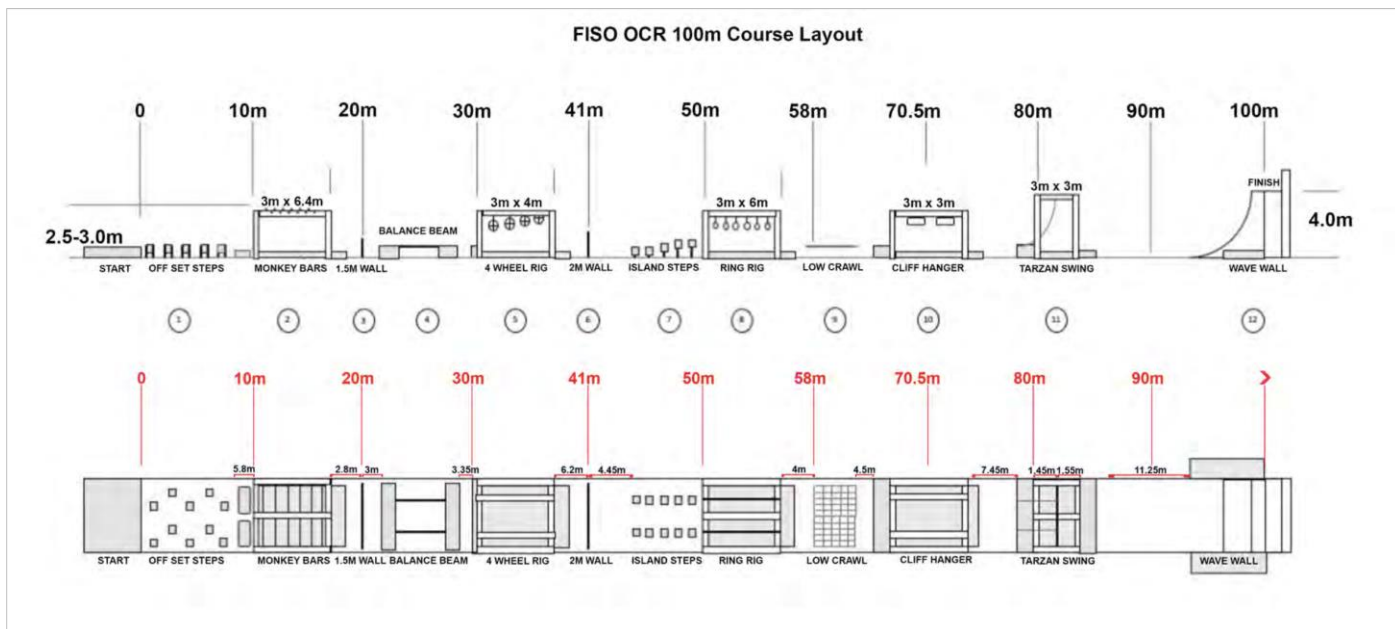
《参考動画》



『オブスタクルスポーツ吉野川コース』とは

FISO 基準に準拠した施設

世界におけるオブスタクルスポーツは、ニンジャレース、OCR、アドベンチャーレースなど数種類の競技が行われていますが、『オブスタクルスポーツ吉野川コース』は、FISO 基準に準拠した OCR100m 施設です。



《参考動画》



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会 担当：衣川公美

TEL : 携帯 090-2258-5048 MAIL : kumi.kinugawa@japan-obstacle.org

OCR100m 施設の徳島県吉野川市への設置計画

日本における初の OCR 競技施設として 2024 年 3 月、徳島県吉野川市にコースを建設する計画について徳島県知事に直接内容をお伝えし、本施設建設プロジェクトにご賛同いただいております。

吉野川市は徳島県北部に位置する、高速道路からのアクセスも非常に良い場所です。一級河川・吉野川に隣接する使用予定地は、イベント実施時の駐車場活用にも優れ、OCR 競技施設設置場所として申し分のない環境が整っています。



『オブスタクルスポーツデモ大会 2024 in 吉野川』概要



YOSHINOOGAWA

『オブスタクルスポーツデモ大会 2024 in 吉野川』は、日本において FISO および JOSA が初めて公認する、国際的に認められたオブスタクルスポーツ大会です。

この公認大会を吉野川市で開催することにより、オブスタクルスポーツ、吉野川市および徳島県の認知度を高めることを一つの大きな目的としています。

オブスタクルスポーツは大人から子どもまで幅広く参加し、楽しむことができるスポーツです。この大会の開催により、地域の活性化も視野に入れて開催するもので吉野川市の象徴である吉野川に隣接するコースは、この地の自然の豊かさも来場者に訴えていきます。

当日は、コースの完成とデモ大会の開催を祝しての式典に始まり、続いて三つのパートで構成されています。

ひとつめは、オブスタクルスポーツの魅力を皆さんに知っていただくために、JOSA 公認アスリートの山本遼平選手に加えて世界トップクラスのアスリート男女 3 名およびジュニアアスリート 2 名によるデモンストレーションです。

次に、これまでオブスタクルスポーツ未経験のアスリートの方々に、オブスタクルコースにチャレンジしていただけるタイムトライアルレースを開催いたします。

最後に、ご来場者のみなさんにもオブスタクルスポーツを体験していただける時間を設けます。

会場には、吉野川市の魅力を来場者のみなさまにお伝えすべく、キッチンカーやマルシェなども出店する予定です。

また、4 月 18 日と 19 日には FISO 公認の「コーチング講習会」と「審判講習会」を開催いたします。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会 担当：衣川公美

TEL：携帯 090-2258-5048 MAIL：kumi.kinugawa@japan-obstacle.org

【大会概要】

名 称：JOSA 公認『オブスタクルスポーツデモ大会 2024 in 吉野川』

開催場所：[JOSA 公認『オブスタクルスポーツ吉野川コース』](#)

(徳島県吉野川市鴨島町知恵島 683)

開催日時：2024 年 4 月 20 日(土) ※雨天の場合、翌日に順延。

スケジュール(予定)：10:00～式典

11:00～アスリートによるデモンストレーション

12:00～一般アスリートによるタイムトライアルレース

14:00～オブスタクルコース体験会

主 催：『オブスタクルスポーツデモ大会 2024 in 吉野川』実行委員会

公 認：国際オブスタクルスポーツ連盟(FISO)・一般社団法人日本オブスタクルスポーツ協会(JOSA)

後 援：徳島県・吉野川市・吉野川市教育委員会・公益社団法人日本近代五種協会・一般社団法人徳島新聞社・

日本中央テレビ株式会社・株式会社ケーブルネットおえ

大会パートナー：大正製薬株式会社・株式会社松島組・一般社団法人忌部文化研究所

Special Thanks：デサントジャパン株式会社・全日本空輸株式会社・フィリピンオブスタクルスポーツ連盟 (POSF)・

株式会社モルテン

入 場 料：無料 (タイムトライアル参加費：1,000 円)

【Web ページ】



デモ大会で見ることのできる世界トップアスリートのパフォーマンス

本大会には、海外の大会で実績を積んでいる JOSA 公認アスリートの山本遼平選手に加えて、国を挙げてオブスタクルスポーツ選手の育成に取り組んでいるフィリピンから世界トップクラスのアスリート男女三名、およびジュニアアスリート男女二名を招聘し、最前線のオブスタクルスポーツの魅力をみなさまに体感していただけます。

【山本遼平】



【プロフィール】

JOSA 公認アスリート。2006 年 4 月 19 日、千葉県市川市に生まれる。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会 担当：衣川公美

TEL：携帯 090-2258-5048 MAIL：kumi.kinugawa@japan-obstacle.org

小学校 4 年生（2015 年）くらいから、世界を視野にオブスタクルスポーツへの取り組みを始める。
2018 年 10 月、『第三回こだまの森うんてい王決定戦』で優勝（小学生の日本新記録）。
2021 年 7 月には、ゲットエア東京『Ninja コース』の歴代最高記録（タイム 3.333 秒）を打ち出す。
2023 年 3 月には、オブスタクルスポーツの世界大会である『Ninja World Cup Asia』に初出場。
2023 年 7 月の『Ninja World Cup USA』ではアメリカ以外の外国人選手中最高位。
2023 年 9 月開催のアジア大会『O-Zone Games 2023』準優勝。



【Mark Julius M. Rodelas】



【プロフィール】

フィリピンのオリエンタル・ミンドロ州生まれ。陸上スポーツの奨学金を得て大学進学。

卒業後、2018 年にはオブスタクルコースレースのフィリピン代表チームの一員になり、2019 年の東南アジア大会で銅メダル獲得。『SEA Games 2023』優勝。

現在、100m オブスタクルコースレースで 3 つの世界記録を持つ唯一の選手。

【Kaizen Dela Serna】



【プロフィール】

7 歳で体操をはじめ、16 歳の時にオブスタクルスポーツに転向。2019 年から POSF とフィリピンナショナルチームのメンバー。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会 担当：衣川公美

TEL：携帯 090-2258-5048 MAIL：kumi.kinugawa@japan-obstacle.org

『SEA Games 2019』優勝、『SEA Games 2023』準優勝、『OCR ワールドチャンピオンシップ』3 位。
2022 年、100mギネスワールドレコード、400mワールドオブスタクルレコード保持者。

【Precious Satarain Cabuya】



【プロフィール】

2023 年、『OCR100m』および『Ninja World Cup Asia』、『SEA Games 2023』優勝、『OCR ワールドチャンピオンシップ』準優勝。

SEA Games ワールドギネスレコードおよび SEA Games ワールドオブスタクルレコード保持者。

【John Edris Pascual Dizon】



【プロフィール】

2008 年 1 月生まれ。POSF ユースナショナルチームメンバー。

『Ninja World Cup Asia』、『SEA Games』などで実績を積んでいる。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会 担当：衣川公美

TEL：携帯 090-2258-5048 MAIL：kumi.kinugawa@japan-obstacle.org

【Trisha Mae Malaga Del Rosario】



【プロフィール】

2008年7月生まれ。POSF ユースナショナルチームメンバー。

『Ninja World Cup Asia』、『OCR 100m』などで実績を積んでいる。

オブスタクルスポーツをみんなに知ってもらうために～タイムトライアル&体験会

一般アスリートによるタイムトライアルレース

オブスタクルスポーツは、これまで日本では公認コースがなく、その魅力も知られていないのが現状です。

今回のデモ大会では、日本で初めて作られた FISO および JOSA 公認のオブスタクルスポーツのコースにおいて、さまざまな分野のアスリートや、腕に自信がある一般の方たちから応募を募ってタイムトライアルレースを計画しています。

オブスタクルスポーツはタイムで順位を競うものです。今回、レースと同様にタイムを測り、上位3名には表彰を予定しています。

来場者がだれでも触れられるコース体験会

タイムトライアル後、コースを来場者に開放します。

また、招待アスリートと触れ合える時間も設け、特にジュニアアスリートと子どもたちが触れ合える企画を用意します。これは当日のお楽しみ。乞うご期待ください。

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会(JOSA)について

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会 (JOSA)は、スイス・ローザンヌに本部をおく[国際オブスタクルスポーツ連盟 \(以降、FISO\)](#)の正式メンバーとして2023年1月31日に法人を設立し、日本における唯一の統括団体として、オブスタクルスポーツの普及・拡大を目的に活動を開始しました。

FISO は、世界中で行われているオブスタクルスポーツを統括する国際組織で、現在世界各国より100以上の団体が加盟しています。

オブスタクルスポーツは2016年に初めての大会が開催され、2023年で6回目となるチャンピオンシップ大会は計3,500選手、34ヶ国の参加を数え、2019年より新たなカテゴリーとして開始した『Ninja World Cup』は2,500選手、22ヶ国の参加を数え、観客数も延べ10万人を超えるまでに成長しています。2019年開催の『South East Asia Games(SEA Games)』にも協力しています。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オブスタクルスポーツ協会 担当：衣川公美

TEL：携帯 090-2258-5048 MAIL：kumi.kinugawa@japan-obstacle.org

JOSA がめざすもの

JOSA がめざすものは、オプスタクルスポーツが、子どもたちが人生で初めて出会い、楽しむスポーツのひとつとなることです。文部科学省の「幼児期運動指針」を満たすオプスタクルスポーツを、子どもたちが触れる最初のスポーツとするべく普及活動を進め、子どもたちが成長の早い段階で身体を動かす喜びを体験する「アーリーエンゲージメント」活動に力を入れています。

さらに、オプスタクルスポーツを起点として、あらゆるスポーツへつながる導線を描き出し、未来のワールドカップ、そしてオリンピック選手を日本から輩出することをめざしています。

また、JOSA は SDGs に積極的に取り組み、さらにはオプスタクルスポーツを通じた子どもたちへの [NVP](#) ピースプログラムの導入を準備しており、「スポーツと教育の融合」のために、JOSA はスイスに本部を置く [Non Violence Project \(NVP\)](#) とコラボレーションしています。NVP は、これまで世界約 20 か国で 30 年間に約 900 万人の子どもたちにピースプログラムを普及することで、暴力のない世界の実現をめざして活動している NPO 団体です。

日本においてこのプログラムは、2018 年より筑波大学の総合科目の一教科（3 年生対象）として導入されています。

JOSA は理事、会員、コーチ、アスリートにピースプログラムを提供し、子どもたちに対するスポーツコーチングに活用することで「スポハラ撲滅」をめざします。

またこのプログラムは、子どもたちが国際的に活躍するにあたり必要となるグローバルスタンダードな考え方（自己肯定感、協調性、コンフリクトマネージメントなど）をジュニアアスリートに提供していくものです。

【法人概要】

名称：一般社団法人 日本オプスタクルスポーツ協会(JOSA)

本部所在地：東京都港区北青山 3-14-4-2F

(2024 年 4 月 1 日より)東京都目黒区上目黒 2-1-1 GT タワーB1

代表者：理事長 野上 等

設立：2023 年 1 月 31 日

ウェブサイト：<https://japan-obstacle.org/>



JOSA 理事長コメント

日本ではまだあまり知られていないオプスタクルスポーツは、年齢や性別を問わず、一步踏み出す気持ちさえあれば、特殊な練習も高価な用具も必要とせず、アスリートの仲間入りを果たすことができるものです。

オプスタクルスポーツは、2028 年のロサンゼルスオリンピック大会から近代五種競技の新種目としても採用されます。オプスタクルスポーツへの挑戦は、オリンピックへの道にもつながることとなりました。

また JOSA は、地方の活性化、サステナブル、スポーツと平和教育の融合、そしてアーリーエンゲージメントを主な活動目的に掲げ、新しいスポーツの形を提案・標榜していきたいと考えております。

このたび、日本初の本格的施設となる『オプスタクルスポーツ吉野川コース』が設立され、4 月 20 日には地元のみなさまのご協力を賜り、デモ大会が開催されます。これを通じて、この地がオプスタクルスポーツの聖地となり、吉野川市と徳島県のみなさまの新たな誇りのひとつとなることを心よりお祈りいたします。



JOSA 理事長 野上 等

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オプスタクルスポーツ協会 担当：衣川公美

TEL：携帯 090-2258-5048 MAIL：kumi.kinugawa@japan-obstacle.org

※ : JOSA 調べ。JOSA は FISO の認定のもと日本におけるオプスタクルスポーツの統括を担っており、『オプスタクルスポーツ吉野川コース』は JOSA 初の公認コースです。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人 日本オプスタクルスポーツ協会 担当 : 衣川公美

TEL : 携帯 090-2258-5048 MAIL : kumi.kinugawa@japan-obstacle.org